



令和5年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

令和4年11月11日

上場会社名 株式会社 コンセック
コード番号 9895 URL <http://www.consec.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 佐々木 秀隆

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 岡本 浩一

TEL 082-277-5451

四半期報告書提出予定日 令和4年11月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円四捨五入)

1. 令和5年3月期第2四半期の連結業績(令和4年4月1日～令和4年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
5年3月期第2四半期	4,532	5.1	65		48		62	
4年3月期第2四半期	4,774	0.4	5		17		17	

(注) 包括利益 5年3月期第2四半期 16百万円 (73.4%) 4年3月期第2四半期 59百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
5年3月期第2四半期	34.72	
4年3月期第2四半期	9.34	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
5年3月期第2四半期	11,393	7,709	66.2
4年3月期	11,756	7,748	64.6

(参考) 自己資本 5年3月期第2四半期 7,544百万円 4年3月期 7,589百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
4年3月期		0.00		30.00	30.00
5年3月期		0.00			
5年3月期(予想)				25.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 令和5年3月期の連結業績予想(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,750	3.3	50	84.6	100	72.9	40	33.0	22.30

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P.8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4)四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	5年3月期2Q	1,864,011 株	4年3月期	1,864,011 株
期末自己株式数	5年3月期2Q	70,772 株	4年3月期	70,640 株
期中平均株式数(四半期累計)	5年3月期2Q	1,793,364 株	4年3月期2Q	1,793,586 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報)	8
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国の経済は、新型コロナウイルス感染者数の増加が続くなか、行動制限は徐々に解除されたものの、食品を含む生活必需品の相次ぐ値上げにより消費者心理が冷え込み、個人消費関連を中心に下押し圧力が強まりました。また、ロシア・ウクライナ情勢、急激な円安の進行、資源価格や原材料価格の高騰、供給制約の継続、米欧中経済の下振れ懸念など、わが国の経済を取り巻く環境は非常に厳しく、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような環境のなか、切削機具事業においては、新製品の発売に向けての開発、特殊工事業においては、ダム、高速道路、橋梁等の公共インフラの整備等の大口案件の受注に向けての対応力強化、その他事業においても今後の事業展開を見据えての営業活動の推進を行ってまいりましたが、切削機具事業、特殊工事業を始めとするほとんどの事業分野で、資源価格や原材料価格の高騰、供給制約及び人材不足の影響を受ける状況となりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は45億32百万円（前年同期比5.1%減）となりました。営業損失は65百万円（前年同期は営業損失5百万円）、経常損失は48百万円（前年同期は経常利益17百万円）となりました。特別利益として投資有価証券売却益など2百万円（前年同期は投資有価証券売却益など5百万円）、また、特別損失として、固定資産除売却損など1百万円（前年同期は投資有価証券評価損など8百万円）を計上したため、親会社株主に帰属する四半期純損失は62百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失17百万円）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。（セグメント間の内部売上は含まれておりません。）

(切削機具事業)

中小規模の顧客の需要が低調に推移したこともあり、売上高は16億6百万円（前年同期比1.6%減）となりました。円安の影響により原価が嵩み営業利益は87百万円（前年同期比35.7%減）となりました。

(特殊工事業)

大型工事案件において台風被害等の影響により工期の延期があり、売上高は8億68百万円（前年同期比6.3%減）となり、営業利益は48百万円（前年同期比14.9%減）となりました。

(建設・生活関連品事業)

主要な顧客である中小建設設備関連事業者の需要が低調に推移し、売上高は15億30百万円（前年同期比5.1%減）となりました。供給制約及び値上げ等の影響もあり、営業利益は37百万円（前年同期比25.1%減）となりました。

(工場設備関連事業)

主要顧客からの受注は回復基調にあるものの、主要部品の供給制約の影響もあり、売上高は2億59百万円（前年同期比13.0%減）となりました。原価が嵩み営業損失は14百万円（前年同期は営業損失33百万円）となりました。

(介護事業)

新型コロナウイルス感染症の影響で利用者の減少及び稼働日数の減少があり、売上高は1億74百万円（前年同期比10.8%減）となりました。原価並びに販売費及び一般管理費のコスト削減に努めましたが、営業損失は18百万円（前年同期は営業損失0百万円）となりました。

(IT関連事業)

ソフトウェアの受託開発等の受注が低調に推移し、また、委託業務部門の売上の回復が遅れていることにより、売上高は95百万円（前年同期比15.1%減）となりました。原価削減に努めましたが、営業損失は14百万円（前年同期は営業損失14百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末から3億64百万円減少し113億93百万円となりました。流動資産は、棚卸資産の増加2億52百万円、現金及び預金の減少97百万円、売上債権の減少5億62百万円などにより4億1百万円減少し53億円となりました。固定資産は、投資有価証券の増加42百万円などにより、37百万円増加し60億92百万円となりました。流動負債は、仕入債務の減少93百万円、未払法人税等の減少1億2百万円などにより2億32百万円減少し25億69百万円となりました。固定負債は、長期借入金の減少76百万円、退職給付に係る負債の減少13百万円などにより93百万円減少し11億14百万円となりました。なお、長期・短期借入金は58百万円減少し11億40百万円となりました。株主資本は、利益剰余金が親会社株主に帰属する四半期純損失62百万円、配当金の支払54百万円により1億16百万円減少し6億31百万円となり、株主資本合計で1億16百万円減少し72億48百万円となりました。その他の包括利益累計額は72百万円増加し2億97百万円、非支配株主持分は6百万円増加し1億65百万円となり純資産は39百万円減少し77億9百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

令和4年11月9日付で公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (令和4年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (令和4年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,695,505	1,598,975
受取手形、売掛金及び契約資産	2,367,080	1,808,398
電子記録債権	177,562	174,177
商品及び製品	949,116	1,077,184
仕掛品	39,011	90,418
原材料及び貯蔵品	398,069	470,224
その他	80,082	86,812
貸倒引当金	△4,914	△5,907
流動資産合計	5,701,511	5,300,280
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,926,419	3,938,803
減価償却累計額	△2,862,597	△2,903,116
建物及び構築物 (純額)	1,063,822	1,035,688
機械及び装置	575,240	604,768
減価償却累計額	△442,457	△479,899
機械及び装置 (純額)	132,783	124,869
土地	3,483,010	3,483,010
その他	984,180	1,016,689
減価償却累計額	△901,250	△922,678
その他 (純額)	82,930	94,011
有形固定資産合計	4,762,545	4,737,577
無形固定資産		
のれん	12,563	10,279
その他	21,634	27,342
無形固定資産合計	34,197	37,620
投資その他の資産		
投資有価証券	648,642	690,711
繰延税金資産	87,662	90,555
退職給付に係る資産	264,204	268,434
その他	263,867	279,200
貸倒引当金	△6,204	△11,813
投資その他の資産合計	1,258,171	1,317,086
固定資産合計	6,054,914	6,092,284
資産合計	11,756,424	11,392,564

（単位：千円）

	前連結会計年度 (令和4年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (令和4年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,154,392	1,065,221
電子記録債務	646,583	643,253
短期借入金	515,228	534,083
未払法人税等	153,259	51,134
賞与引当金	109,569	104,122
完成工事補償引当金	462	497
その他	221,129	170,633
流動負債合計	2,800,622	2,568,942
固定負債		
長期借入金	681,860	605,494
役員退職慰労引当金	143,116	141,766
退職給付に係る負債	332,691	319,228
その他	50,110	47,882
固定負債合計	1,207,777	1,114,370
負債合計	4,008,399	3,683,312
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,090,270	4,090,270
資本剰余金	2,629,074	2,629,074
利益剰余金	747,426	631,362
自己株式	△102,978	△103,141
株主資本合計	7,363,792	7,247,565
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	33,531	36,183
為替換算調整勘定	125,616	203,911
退職給付に係る調整累計額	65,915	56,687
その他の包括利益累計額合計	225,062	296,781
非支配株主持分	159,172	164,906
純資産合計	7,748,025	7,709,252
負債純資産合計	11,756,424	11,392,564

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 令和3年4月1日 至 令和3年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 令和4年4月1日 至 令和4年9月30日)
売上高	4,773,575	4,531,544
売上原価	3,662,162	3,473,958
売上総利益	1,111,413	1,057,586
販売費及び一般管理費	1,116,714	1,122,408
営業損失(△)	△5,301	△64,822
営業外収益		
受取利息	1,586	608
受取配当金	10,325	12,492
受取手数料	3,489	3,017
受取家賃	6,689	6,392
その他	5,553	9,545
営業外収益合計	27,642	32,054
営業外費用		
支払利息	1,771	1,556
為替差損	2,430	13,518
その他	1,240	484
営業外費用合計	5,442	15,558
経常利益又は経常損失(△)	16,900	△48,326
特別利益		
固定資産売却益	18	457
投資有価証券売却益	4,827	1,325
特別利益合計	4,845	1,781
特別損失		
固定資産除売却損	2,337	400
投資有価証券評価損	6,111	161
特別損失合計	8,448	561
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	13,297	△47,105
法人税、住民税及び事業税	35,142	27,699
法人税等調整額	△91	△661
法人税等合計	35,051	27,038
四半期純損失(△)	△21,754	△74,143
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△4,995	△11,880
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△16,759	△62,263

(四半期連結包括利益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 令和3年4月1日 至 令和3年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 令和4年4月1日 至 令和4年9月30日)
四半期純損失(△)	△21,754	△74,143
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	28,148	2,721
為替換算調整勘定	58,347	96,237
退職給付に係る調整額	△6,237	△9,228
その他の包括利益合計	80,258	89,730
四半期包括利益	58,504	15,587
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	50,872	9,456
非支配株主に係る四半期包括利益	7,633	6,131

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 令和3年4月1日 至 令和3年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 令和4年4月1日 至 令和4年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	13,297	△47,105
減価償却費	68,810	70,058
のれん償却額	2,284	2,284
貸倒引当金の増減額(△は減少)	251	6,571
賞与引当金の増減額(△は減少)	△248	△6,673
受取利息及び受取配当金	△11,911	△13,100
支払利息	1,771	1,556
有形固定資産除売却損益(△は益)	2,319	△57
投資有価証券売却損益(△は益)	△4,827	△1,325
投資有価証券評価損益(△は益)	6,111	161
売上債権の増減額(△は増加)	213,570	579,904
棚卸資産の増減額(△は増加)	△29,550	△207,095
仕入債務の増減額(△は減少)	△65,400	△103,920
未払消費税等の増減額(△は減少)	△39,068	△44,797
その他	△37,408	△47,762
小計	120,002	188,701
利息及び配当金の受取額	12,186	13,099
利息の支払額	△1,769	△1,563
法人税等の支払額	△34,040	△126,339
営業活動によるキャッシュ・フロー	96,379	73,897
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△69,701	△68,901
定期預金の払戻による収入	28,131	9,600
有形固定資産の取得による支出	△12,627	△40,270
有形固定資産の売却による収入	27	457
有形固定資産の除却による支出	△2,337	△232
無形固定資産の取得による支出	—	△6,300
投資有価証券の取得による支出	△47,687	△59,636
投資有価証券の売却による収入	54,903	34,925
その他	1,254	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△48,038	△130,357
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	4,121	15,225
長期借入れによる収入	130,000	130,000
長期借入金の返済による支出	△210,622	△202,736
リース債務の返済による支出	△342	△347
自己株式の取得による支出	△284	△163
配当金の支払額	△44,842	△53,801
非支配株主への配当金の支払額	△2,869	△400
財務活動によるキャッシュ・フロー	△124,837	△112,222
現金及び現金同等物に係る換算差額	4,920	12,851
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△71,575	△155,831
現金及び現金同等物の期首残高	1,484,080	1,468,602
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,412,505	1,312,770

（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

該当事項はありません。

（会計方針の変更）

（時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用）

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第31号 令和3年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。）を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。これによる四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自 令和3年4月1日 至 令和3年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報 告 セ グ メ ン ト						
	切削機具事業	特殊工事業	建設・生活 関連品事業	工場設備 関連事業	介護事業	IT関連事業	合 計
売上高							
外部顧客への売上高	1,631,507	925,990	1,611,335	297,604	194,665	112,473	4,773,575
セグメント間の内部 売上高又は振替高	9,123	—	9,704	13,594	—	1,657	34,078
計	1,640,631	925,990	1,621,039	311,198	194,665	114,130	4,807,653
セグメント利益 又は損失(△)	135,215	56,669	49,850	△32,924	△85	△13,715	195,010

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容(差異調整に関する事項) (単位:千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	195,010
セグメント間取引消去	△2,222
全社費用(注)	△198,089
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△5,301

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間（自 令和4年4月1日 至 令和4年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報 告 セ グ メ ン ト						
	切削機具事業	特殊工事業	建設・生活 関連品事業	工場設備 関連事業	介護事業	I T 関連事業	合 計
売上高							
外部顧客への売上高	1,605,658	868,073	1,529,699	258,938	173,734	95,441	4,531,544
セグメント間の内部 売上高又は振替高	5,857	—	14,994	13,685	—	5,134	39,670
計	1,611,516	868,073	1,544,693	272,623	173,734	100,575	4,571,215
セグメント利益 又は損失 (△)	86,943	48,226	37,345	△13,914	△17,595	△14,286	126,719

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
 主な内容（差異調整に関する事項） (単位：千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	126,719
セグメント間取引消去	△5,372
全社費用（注）	△186,169
四半期連結損益計算書の営業損失 (△)	△64,822

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
 該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。